

環境アセスメント学会奨励賞選考結果報告

1. 選考プロセス

- ・2009年11月16日 第1回選考委員会で募集要項の決定
- ・2009年11月25日 「募集のお知らせ」を公表
- ・2010年1月31日 募集締切り
- ・2010年2月23日 第2回選考委員会で応募者の確認と審査、候補者の決定
- ・2010年3月16日 第37回常務理事会で候補者の承認
- ・2010年3月27日 第29回理事会で受賞者の決定

2. 応募者の確認と審査

募集期間内に2件の応募があり、応募者は「満40歳未満程度の正会員」の資格を満たしていることが確認された。

規定にもとづき、以下の4項目で評価した（配点は各5点、合計20点満点）。なお、応募者の研究、業務に密接に係わった委員は評価を辞退した。

- | | | | | |
|----------------|------|------|------|------|
| ・将来性（個人としての観点） | 5点満点 | で評価、 | コメント | をつける |
| ・発展性（分野としての観点） | 5点 | 〃 | 〃 | 〃 |
| ・適切性（業績・成果の水準） | 5点 | 〃 | 〃 | 〃 |
| ・その他、特記事項 | 5点 | 〃 | 〃 | 〃 |

委員会で審議の結果、以下の応募者を2009年度奨励賞の受賞候補とし、常務理事会、理事会に諮った上で受賞者に決定した。

研究部門：朝賀広伸会員（沖縄大学）

実務部門：真田純子会員（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

受賞理由は以下の通り。

朝賀会員：諸外国における環境アセスメント制度の研究等の実績

真田会員：わかりやすい環境アセスメント図書の作成手法に関する研究、実務等の実績

3. その他

表彰は5月15日の総会で行う。

受賞者は2010年度研究発表会（9月18日～19日）で受賞記念講演を行う。

以上